

受付印	相 続 財 産 清 算 人 選 任 申 立 書
収入印紙 円	この欄に収入印紙800円分をはる。 (はった印紙に押印しないでください。)
予納郵便切手 円	

準口頭	関連事件番号 平成・令和 年(家)第 号
-----	----------------------

京都 家庭裁判所 御中 令和 ○年○月○○日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	甲 野 一 郎	Ⓜ
------------------------------	-----------------------------	---------	---

添付書類	説明書の必要書類を参照して下さい。
------	-------------------

申立人	住 所	〒000 - 1234 電話 000 (1234) 5678 京都府 〇〇市 △△町 〇丁目 〇〇番 〇〇号
	フリガナ氏名	コウノ イチロウ 甲 野 一 郎 昭和 ○年 ○月 ○日 生 令和 (〇〇 歳)
	職 業	会 社 員 昼間に連絡の取れる(携帯)電話番号 090 (0000) 4321
被相続人	本籍(国籍)	京都府 〇〇市 〇〇町 〇丁目 〇〇番 〇〇号
	最後の住所	京都府 〇〇市 ××町 △丁目 〇〇番 〇〇号 コーポ若葉123号室
	フリガナ氏名	オツカワ ジロウ 乙 川 二 郎 昭和 ○年 ○月 ○日 生 令和 (〇〇 歳)
	職 業	無 職 平成 ○年 ○月 ○日 死亡 令和

(注) 太枠の中だけ記入してください。

申 立 て の 趣 旨
被相続人の相続財産の清算人を選任するとの審判を求める。

申 立 て の 理 由		
申 立 て の 理 由	※ 被相続人は平成・ 令和 ○年 ○月○○日死亡したが、 1 相続人があることが明らかでないため。 2 相続人全員が相続放棄をしたため。 (以上、民法952条)	相 続 財 産 ※ 1 土 地 2 建 物 3 現 金 4 預 金 5 有 価 証 券 6 債 権 7 借 地 権 ・ 借 家 権 8 そ の 他
申立人が利害関係を有する事情	※ 1 相続債権者 2 特定受遺者 3 相続財産の分与を請求する者 4 その他 (その詳細) 申立人は被相続人に対して生前金銭を融資し、債権を有する利害関係人です。令和○年○月○○日相続人全員が相続放棄をしました。債権者としては、被相続人の財産を管理及び清算する相続財産清算人が選任されていないので困っています。したがって申立ての趣旨のとおり審判を求めます。	9 負 債
遺言書の有無	※ 1 有 り 2 無 し 3 不 明	<input checked="" type="checkbox"/> 内 訳 は 別 紙 財 産 目 録 の と お り
特記事項・その他	 	

(注) 太枠の中だけ記入し、※印の当てはまる番号に○をつけてください。